

エコアクション21

環境活動レポート

対象期間 2014年4月1日～2015年3月31日



ブルーテクノ株式会社

広島県三原市宗郷二丁目3番35号

TEL: (0848) 67-5611

FAX: (0848) 38-7993

2015/04/01

目 次

●環境方針	1
●取組の対象組織・活動	2
会社概要	
環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	
事業規模	
認証・登録の対象組織・活動	
●経営システム組織図	3
各部門の役割	
●実績と環境目標	4
●環境負荷の実績と短・中期環境目標	5
●主要な環境活動計画の内容	6～11
●環境関連法規への違反、訴訟の有無	12
●代表者の見直しとその評価	13

環境方針

私たちは積極的に環境保全活動を推進し、公共用水域の水質保全をはじめ地球温暖化・廃棄物問題・身近な自然の減少など、現在の環境問題を解決し、持続可能な社会を構築していかなければなりません。

当社は社員一人ひとりが環境保全の重要性を踏まえ、省エネルギーの推進や資源の循環利用など、「エコアクション21」の理念を基に、主体的な取り組みを行い地域社会に貢献し、信頼される会社を目指して事業活動を行います。

《活動指針》

1. 当社は、下記の取組を行います。

- ① 電力の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- ② 電力の消費に伴う二酸化炭素排出量を原単位で削減します。
- ③ 一般廃棄物の分別と4R(Reduce・Reuse・Recycle・Repair)の推進を行います。
- ④ 上水道の節水に努めます。
- ⑤ エコドライブの推進によって自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- ⑥ 事務用品の調達においてグリーン購入を推進するとともに省資源に努めます。
- ⑦ 自らの生産・提供する製品における環境への取り組みに努めます。
- ⑧ 良好な放流水を確保することによって、水環境への負荷の低減に努め、沼田川および瀬戸内海の環境保全に努力します。
- ⑨ 毒物劇物等の化学物質を適切に管理し、適正量の使用に努めます。

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規等や当社が約束したことを順守します。

制定日：2010年7月1日

改定日：2014年8月1日

代表取締役



取組の対象組織・活動

会社概要

●会社名	ブルーテクノ株式会社
●代表者名	代表取締役 篠澤 浩二
●所在地	広島県三原市宗郷二丁目3番35号
●設立	平成7年10月16日
●資本金	1,050万円
●売上高	224百万円
●事業年度	4月～翌年3月
●事業内容	下水道処理施設運転保守管理 汚泥再生処理センター運転管理
●担当者：	綿木 伸允
●連絡先：	TEL：(0848) 67-5811 FAX：(0848) 67-5810 E-mail：info@blue-techno.co.jp

事業規模

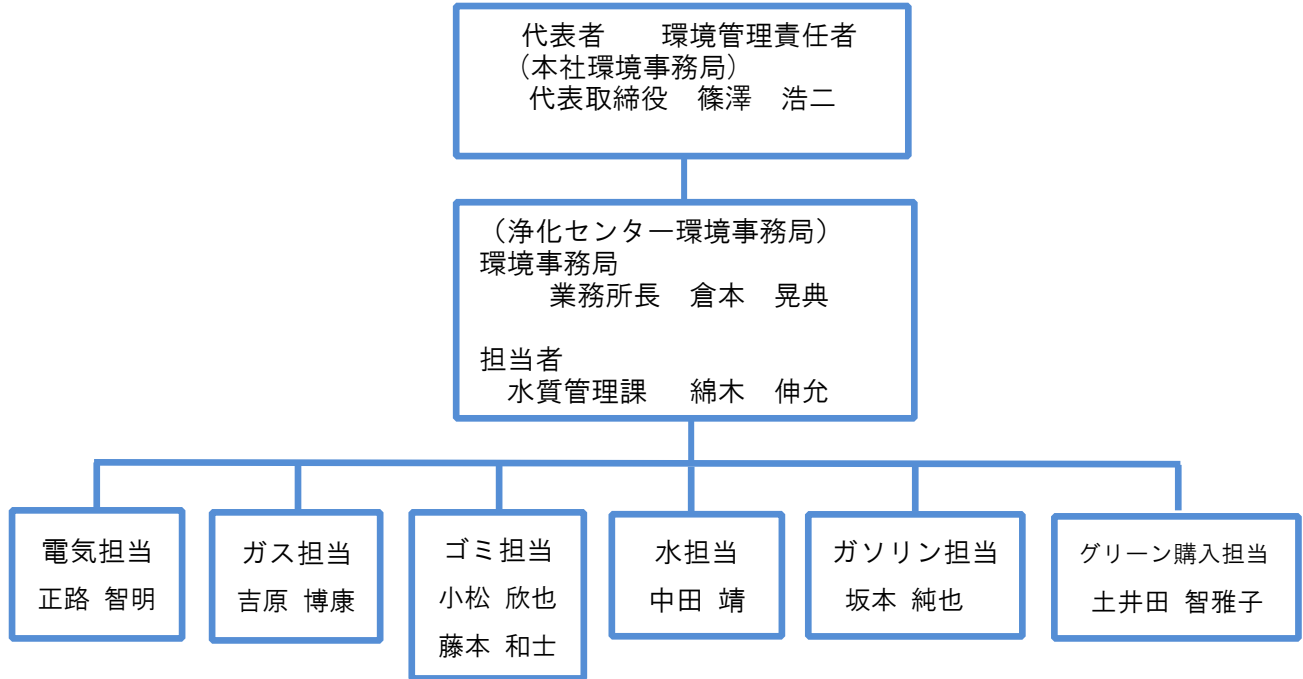
従業員数	18人
延べ床面積	40.29m ²
処理水量	3,998千m ³ (沼田川浄化センター)

認証・登録の対象組織・活動

●登録組織名	本社
●活動	下水道処理施設運転保守管理 し尿及び浄化槽汚泥の処理施設運転管理

ブルーテクノ株式会社 環境経営システム組織図

更新日：2014年 8月 1日



各部門の役割

代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・代表者による全体の評価と見直しを実施・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境活動実施計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等チェックリスト」の作成 ・環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・従業員に対する教育訓練の実施
担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・担当に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・担当の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境負荷の実績と環境目標

2012年度の実績を基準値とし、2013～2016年度の環境目標を策定しております。

表1 環境負荷の実績と短・中期環境目標

項 目			単 位	基準値 (本社ガソリンは2013 年度)	目標値					
				2012年度	2014年度		2015年度		2016年度	
二 酸 化 炭 素 排 出 量	電力	浄化センター	kg-CO ₂	2,510,725	2,505,704	0.2%減	2,503,193	0.3%減	2,503,193	0.3%減
			kWh	3,725,112	3,717,662		3,713,937		3,713,937	
		原単位(電力/流入量) ※1	Kwh/m ³	0.9317	0.8944	4.0%減	0.8851	5.0%減	0.8665	7.0%減
		流入量(参考)	m ³	3,997,987	-	-	-	-	-	-
	本社	kg-CO ₂	2,300	2,298	0.1%減	2,298	0.1%減	2,296	0.2%減	
		kWh	3,413	3,410		3,410		3,406		
	ガ ソ リ ン	浄化センター	kg-CO ₂	1,393	1,741	25%増	1,741	25%増	1,741	25%増
			L	600	750		750		750	
		本社	kg-CO ₂	1,577	788	50%減	788	50%減	788	50%減
			L	679	340		340		340	
		LPG	kg-CO ₂	1,082	649	40%減	649	40%減	649	40%減
			L	174,128	104,477		104,477		104,477	
廃 棄 物 排 出 量	一般 廃棄物	浄化センター	kg	834	826	1.0%減	822	1.5%減	818	2.0%減
		本社	kg	58.7	58.7	0.1%減	58.6	0.2%減	58.5	0.3%減
	産業廃棄物	浄化センター	kg	690	684	1.0%減	680	1.5%減	679	1.6%減
水 使 用 量	上水道 使用量	浄化センター	m ³	1,249	1,243	0.5%減	1,240	0.7%減	1,239	0.8%減
グ リ ン 購 入 対 象 品 の 購 入	浄化センター	%	81%	83%	2.0%増	84%	3.0%増	84%	3.0%増	
	本社	%	86%	87%	1.0%増	87%	1.0%増	87%	1.0%増	

※1 原単位は、流入量1m³あたりの電力使用量(kWh)としています。

※ 二酸化炭素排出係数は0.674を使用しています。

※ 産業廃棄物の管理および排出は、公社が行っています。

※ 本社の水道施設は、ビル共用により、データがありません。

実績と目標達成状況

項 目		単位	基準値	目標値		実績		達成 判定		
			2012年度	2014年度		2014年度				
二酸化炭素排出量	電力	浄化センター	kg-CO ₂	2,510,725	2,505,704	0.2%減	2,389,276	4.8%減	○	
			kWh	3,725,112	3,717,662		3,544,920			
		原単位 (CO ₂ 排出量/流入量)	kg-CO ₂ /m ³	0.6280	0.6029	4%減	0.5647	10%減	○	
		(電力/流入量)	kWh/m ³	0.9317	0.8944		0.8379			
		流入量(参考)	m ³	3,997,987	—	—	4,230,970	—	—	
		本社	kg-CO ₂	2,300	2,298	0.1%減	2,028	12%減	○	
	kWh		3,413	3,410	3,009					
	燃料	ガソリン	浄化センター	kg-CO ₂	1,393	1,741	25%増	1,542	11%増	○
				L	599.91	749.89		665.11		
		本社 (基準値2013年度)	kg-CO ₂	1,577	788	50%減	880	44%減	×	
			L	679	340		379			
		LPG	kg-CO ₂	1,082	649	40%減	674	38%減	△	
L			174,128	104,477	108,524					
廃棄物 排出量	一般 廃棄物	浄化センター	kg	834	826	1%減	847.2	1.5%増	△	
		本社	kg	58.71	58.65	0.1%減	34.61	41.0%減	○	
	産業廃棄物	浄化センター	kg	690	684	1%減	776.49	12%増	×	
水使用量	上水道使用量	浄化センター	m ³	1,248.79	1,242.55	0.5%減	865.13	31%減	○	
グリーン 購入	浄化センター		%	81.0%	83.0%	2%増	77.2%	5.8%減	×	
	本社		%	86.0%	87.0%	1%増	59.5%	27.5%減	×	

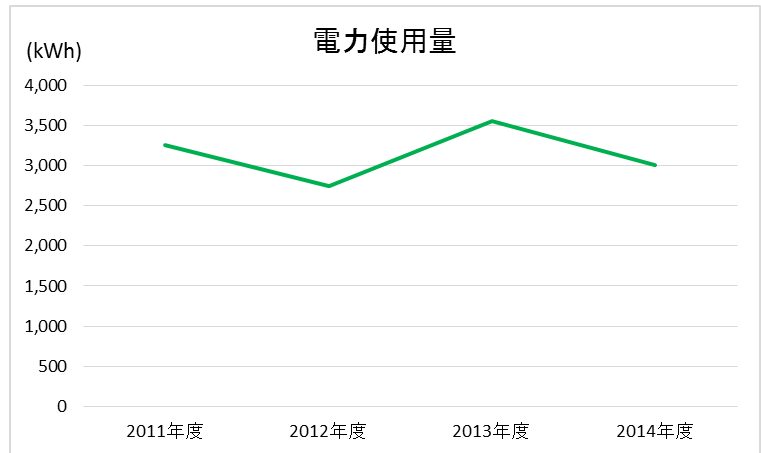
※本社の社用車の目標値は2013年度です

主要な環境活動計画の内容・実績

① 電力使用量の削減（本社）

●取組内容

- ・退室時に不要な照明は消灯する
- ・コピー機（複合機）を省エネモードにする
- ・エアコンの設定温度を夏 26℃・冬 20℃に設定する



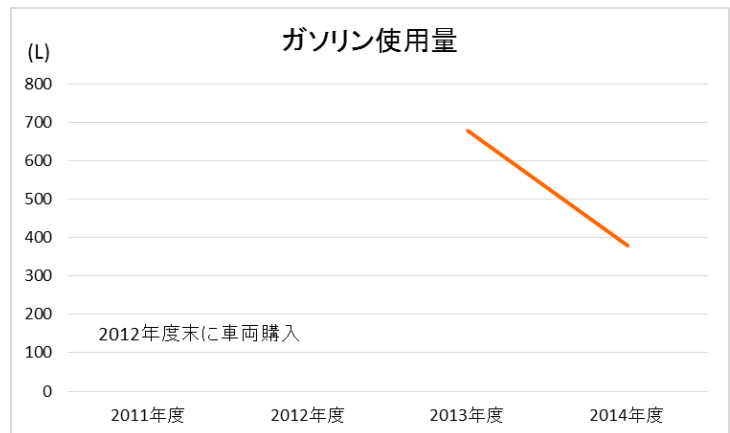
◎実績と次年度の取組内容

12月に大型の冷蔵庫を撤去したため、大幅な削減になっているが、2015年度も引き続き目標に向けて努力する。

② ガソリン使用量の削減(本社)

●取組内容

- ・アイドリングストップ
- ・急加速の抑制



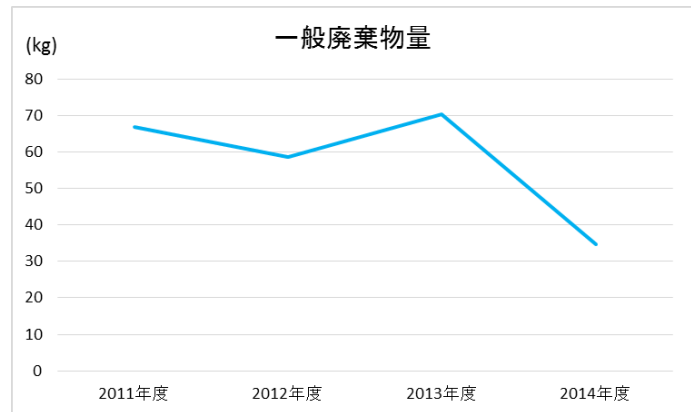
◎実績と次年度の取組内容

2012年度末に低燃費車を購入しました。2013年度は長距離運転が多かったのですが、2014年は主に近距離の運転になると思われましたが、計画していたより走行距離が多かったため、目標値は達成できませんでした。今後も走行経路を工夫したりとエコドライブを意識して、目標達成に向けて努力します。

③ 一般廃棄物の削減（本社）

●取組内容

- ・ 裏紙の使用と両面印刷の活用
- ・ ゴミの分別
- ・ リサイクルの実施



◎実績と次年度の取組内容

2014 年度は一時的に書類の整理等で一般廃棄物排出量が増加しましたが、年間を通してでは大幅に排出量を削減することができました。2015 年度は浄化センターと合わせてシュレッダーゴミをリサイクルに出してゴミの排出量を削減します。

④ 上水道使用量の削減（本社）

●取組内容

- ・ 節水を心がける

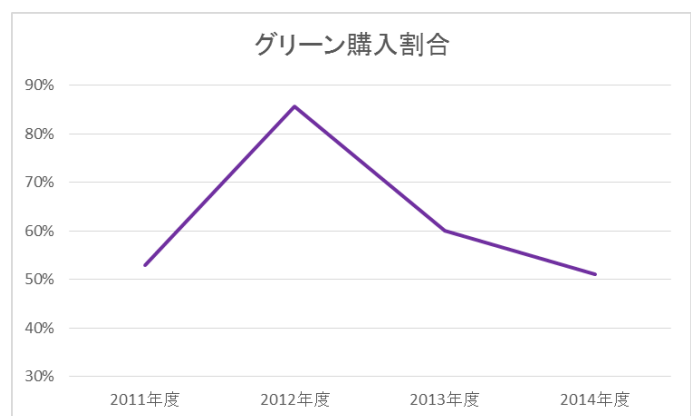
◎実績と次年度の取組内容

水道設備がビル共用のため、使用量の把握ができません。2015 年度も節水を心がけます。

⑤ グリーン購入の推進（本社）

●取組内容

- ・ 事務用品は、グリーン購入対応品を購入する。



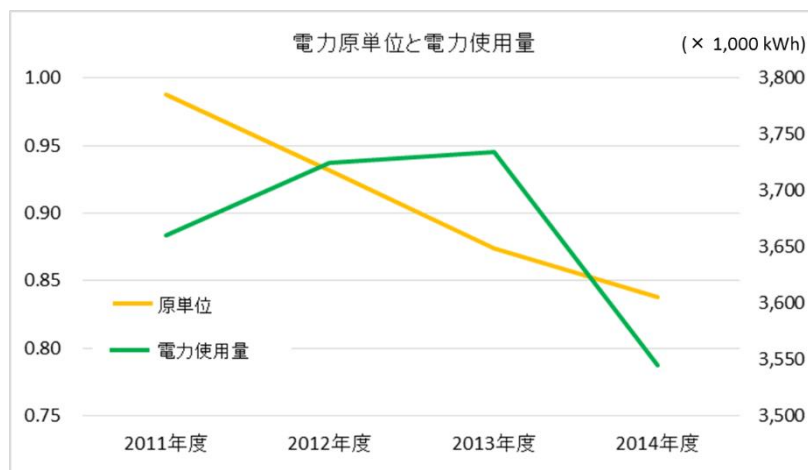
◎実績と次年度の取組内容

2014 年度も対応したものがあまり見つからなかったため、購入率が減少してしまいました。2015 年度は少しでも目標に近づくように事務用品購入時に注意を払いたと思います。

⑥ 電力使用量の削減 (浄化センター)

●取組内容

- ・退室時に不要な照明は消灯する
- ・コピー機（複合機）を省エネモードにする
- ・エアコンの設定温度を夏 26℃・冬 20℃に設定する
- ・機器の運転の効率化（停止可能な機器の停止）をする



◎実績と次年度取組内容

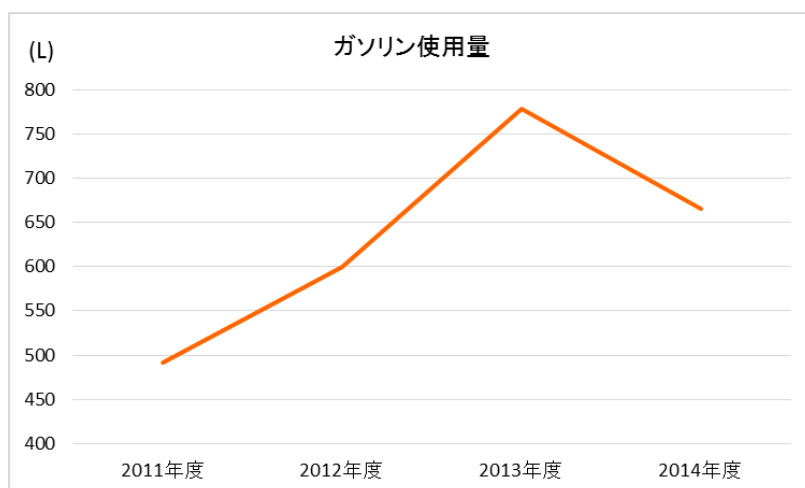
2014年度は運転方法を細かく変更することで、EA21取組以来、増加し続けていた電力使用量を削減することができ、目標を達成しました。原単位も大幅に削減することができました。

2015年度は放流水水質を損なうことなく電力使用量を同程度になるようにしていきたいと思えます。

⑥ ガソリン使用量の削減

●取組内容

- ・エコドライブ運動
- ・場内の移動は、なるべく徒歩や自転車にする
- ・高圧洗浄機を使用するときは、効率よく使用する。



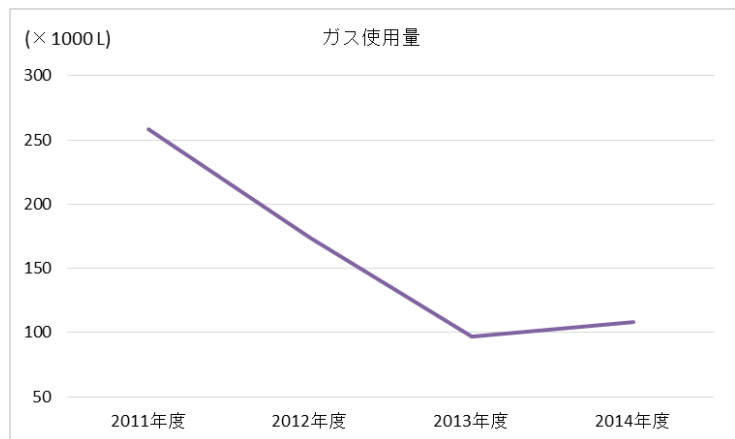
◎実績と次年度の取組内容

2014年度は業務内容が増え、走行距離が増えました。今年度は走行経路を効率的なものに変えることで、使用量の増加を抑えることができ、目標を達成することができました。2015年度もエコドライブに心がけ、目標を達成していきたいと思いをします。

⑦ LPG 使用量の削減

●取組内容

- ・ 給湯器の使用は適切におこなう。
- ・ 夏場のお湯の使用量を削減する。



◎実績と次年度の取組内容

2013年度までは大幅に削減することができていましたが、2014年度は目標値を2%ほど達成できませんでした。2015年度はお湯をより適切に使用することにより、目標に向けて努力していきます。

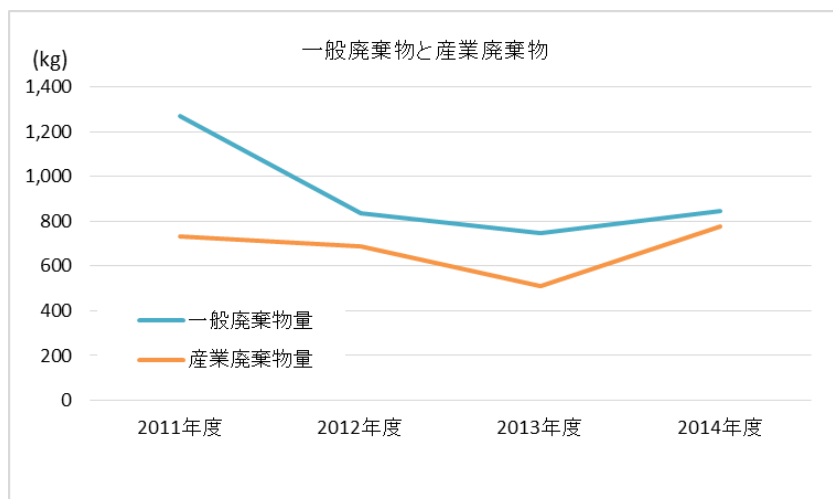
⑧ 廃棄物の削減

●一般廃棄物 取組内容

- ・ ミスプリントの防止。
- ・ ミスコピーの防止
- ・ リサイクルの実施

●産業廃棄物 取組内容

- ・ 整備・再使用の実施
- ・ リサイクルの実施



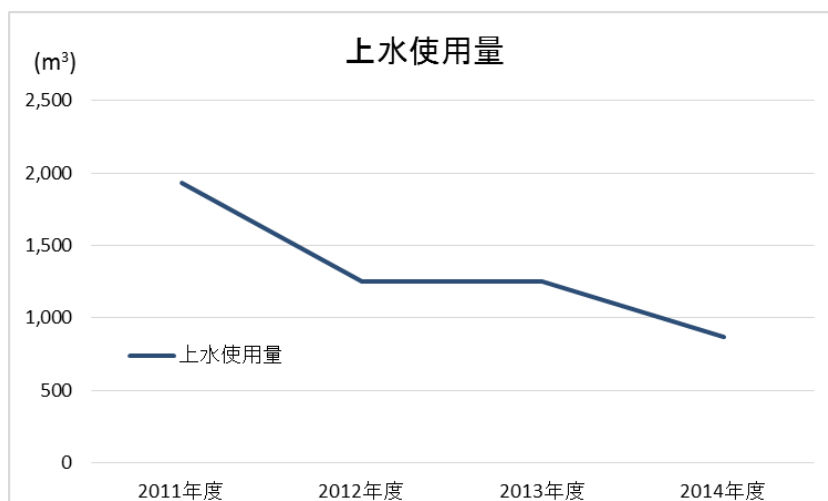
◎実績と次年度の取組内容

2014年度は小修理業務が多くなったため、産業廃棄物の排出量が多くなりました。また、一般廃棄物についても目標を達成できなかったため、2015年度からはシュレッダーゴミもリサイクルに出し、ごみの排出量の目標達成できるように努力します。

上水道使用量の削減（浄化センター）

●取組内容

- ・ 節水運動
- ・ 流しっぱなしの禁止
- ・ 節水コマの使用



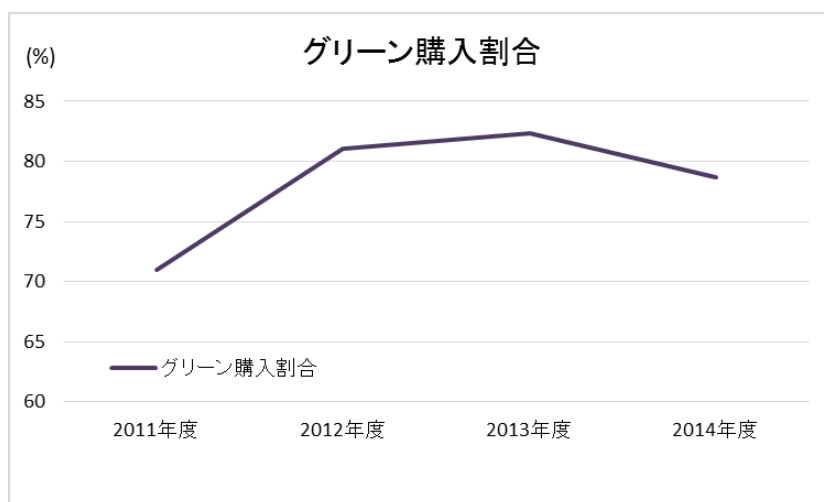
◎実績と次年度の取組内容

公社の方のご協力もあり、1年間を通して水の使用量を削減できました。
2015年度も達成できるよう節水していきます。

◎ グリーン購入の推進 （浄化センター）

●取組内容

- ・ 事務用品は、グリーン購入対応品を購入する。



◎実績と次年度の取組内容

今年度は目標を達成できた月できなかった月とあるが、通年を通して82%の目標を達成することができました。

⑩ 地域貢献

- 毎週金曜日にJVで、また毎月最終金曜日には広島県下水道公社三原支所職員様と合同で浄化センターの周辺の清掃・ゴミ拾いを行っております。



- 広島県下水道公社沼田川浄化センター様の正門付近にプランターを設置いたしました。一般見学の方の憩いの場となっております。

- 昨年度、造成したビオトープにはメダカを放流しています。水は水処理を行ったものを用いています。メダカは9月に行われる下水道ふれあいデーで来場された住民の方にお配りしています。



環境関連法規への違反、訴訟の有無

当社に適応される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反は、ありませんでした。
また、過去4年間にわたって関係機関等からの指摘および訴訟もありませんでした。

法規等の名称	該当する要求事項	遵守 評価
下水道法	水質測定結果の記録・保管	○
水質汚濁防止法 (瀬戸内海環境保全特別措置法)	排出基準の遵守	○
	総量規制基準の遵守・測定記録	○
	水質測定結果の記録・保管	○
騒音規制法	法令基準の遵守	○
振動規制法	法令基準の遵守	○
電気事業法	電気工作物の保安規定の順守	○
	電気工作物の工事、維持及び保安の監督	○
消防法	A重油地下タンク貯蔵所及び保管庫の適正管理	○

代表者による見直しと評価

○ 本社は今年度は目標を達成できるものが増えました。来年度からも無理なく、しかしながら着実に目標を達成できるよう計画し、実行していきたいと思えます。

○ 浄化センターの電力使用量については、目標値を達成しながら、削減することができました。2015 年度も、目標値を達成しながらどのようにすれば電力使用量が削減できるのかを考えていきたいと思えます。

ガソリン使用量は業務を効率化することで目標を達成することができました。2015 年度も削減に向けて努力していきたいと思えます。

廃棄物排出量は機器の小修理のため、産業廃棄物の目標が達成できませんでした。一般廃棄物は書類などの紙類が多いため、2015 年度からすべてシュレッダーにかけて、新聞紙と同様にリサイクルに出すようにします。

今年度は水道使用量に関しては目標に対して大幅削減が達成できました。しかしながら、ガス使用量は昨年まで順調に削減できていた分、今年度は削減できませんでした。

○ 今年は去年まで順調に削減できていた分、目標の達成が厳しいものが増えてきました。今後も社全社員が協力して、目標を達成できるように努力していきます。